町報 よぶこ

発行 呼子町・編集 企画課・印刷 唐津印刷有限会社

人の動き
（6月30日現在）
（対前年比）

総人口	7,545人	（△39）
男	3,633人	（△14）
女	3,912人	（△25）
世帯数2,152世帯	（ 9）	

夏本番!!

花火による火事などの事故を防ぎましょう

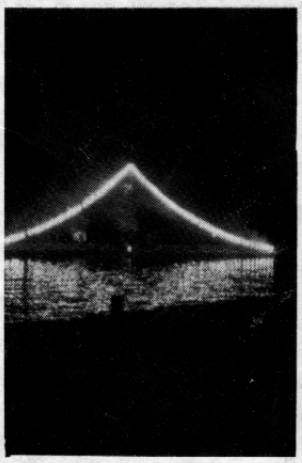
花火のシーズンがやってきました。花火による火事などの事故がおきないよう、つぎのことを守りましょう。

(1) マッチやライターなどは子供の手の届かないところに置きましょう。

(2) 花火遊びは大人が一緒に、また水バケツなどを準備して使い終った花火は必ず水につけて消しましょう。

(3) 風の強い日は花火遊びはやめましょう。

(4) 花火を人や家のある方向に向けたり燃え易いもののある場所で遊ばないようにしましょう。



港まつり花火大会

8月のこよみ

1日 子宮癌検診 午後1時～小友公民館
2日 松浦海区漁業調整委員会委員選挙
4・5日 第35回郡民体育大会本大会
8日迄 夏の交通安全運動
9日 老人検診精密検査 午前9時30分～午前11時まで
11日 子供水泳大会 午後1時から 呼子小学校プール
12日 心配ごと相談 午前10時～午後3時 社協事務局
9～16日 地区対抗ナイターソフトボール大会 午後7時～呼小G
18・19日 老人趣味の作品展 午前9時30分～午後3時 社会体育館2階
18日 愛の献血 午前9時30分～午後12時まで
○第三回呼子町健康づくり大会 午前10時～午後12時 社会体育館
21日 町長選挙告示日 午前8時30分～午後5時 役場
○ツベルクリン 午後1時～午後2時 社会体育館
対象者 昭和55年8月22日～昭和58年8月23日生れ
23日 B・C・G 午後1時～午後2時 社会体育館
26日 町長選挙投票日 午前7時～午後6時 町内各投票所
○心配ごと相談 午前10時～午後3時 社協事務局

町議会六月定例会が開かれました。

6月21日より27日までに行われた定例議会で、一部条例改正等の諸議案や、特別会計の補正予算審議が行われ、一般会計は八〇二七万円が補正追加されて予算総額は二〇億九三七二万円となり、いづれも原案のとおり可決されました。

新農業委員決まる

7月19日の臨時町議会で、三名の農業委員が選任されました。選挙委員十名、農協、共済組合推せんによる委員二名の定数十五名が決まりました。新農業委員は次の方々です。（敬称略）

石井	磯吉	67歳	小川島	平田	富造	59歳	大友
岡部	芳治	67歳	加部島	松本	幸	62歳	加部島
伊藤	輝次	50歳	殿浦岡	藤松	清一	70歳	先方
柴田	善徳	41歳	殿浦西	柴田	安司	54歳	小友
石井	政幸	60歳	小川島	伊藤	満	57歳	殿浦岡
里口	源治	54歳	加部島				
伊藤	満治	44歳	殿浦岡				
入江	房雄	56歳	愛宕町				
坂本	福榮	54歳	小友				
太田	繁吉	54歳	小友				

明るい選挙啓発用 マンガ募集

内容とテーマ

最近の選挙で感じたことや、日頃から政治・選挙と日常生活との関連性について考えていること、有権者としての心構え、立候補への希望や批判、あるいは理想的な選挙・政治の構想図などを内容としたもので一党一派に片寄らないものとします。

ただし、現在は「明るい選挙」のことを公明選挙、明るく正しい選挙という用語は用いていないため、画の中や、サブタイトル等に「公明」、「明正」の文字は使用しないこと。

規格

①白ケント紙B5判（18・2cm×25・7cm）の大きさ以内で、縦・横は自由です。

②画面のレイアウトは、1コマから4コマものならばどのように区分してもかまいません。

③作品は黒一色とし、ペン、サインペン、筆使用は随意です。

締切

昭和59年9月30日（当日消印有効）

発表

昭和59年12月10日（予定）

尚、応募上の注意は役場総務課へお問い合せ下さい。

国民健康保険からのお知らせ

国民健康保険では、今まで国保加入者が、町内のはり、きゅう、あんま指定業者に施術を受けた時には、助成をしておりましたが、八月一日より、唐津市のはり、きゅう、あんま指定業者に施術を受けた場合にも同じく、助成をすることにいたしました。

尚、はり、きゅう、あんま施術一回につき六百円の助成です。

ご苦労さん

海岸清掃に勤労奉仕

海のシーズンを前に町内の海岸清掃奉仕が、呼子中学校及び唐津北高の汗だくの善意で行われました。年々続くこのボランティア活動は、町の大切な財産である海を大切にすることを私達皆んなにも教える行事として感謝されているところです。

みんなで海岸清掃

ねんきん相談

問　先月20歳になり役場から国民年金加入の依頼状が送ってきました。年金は必要ないので加入したくありません。

Mさん　漁業

答　国民年金は、歳をとったり思いがけない事故や病気で、経済的に生活がそこなうようになったとき、年金を支給して生活の安定を図ることを目的とした制度です。

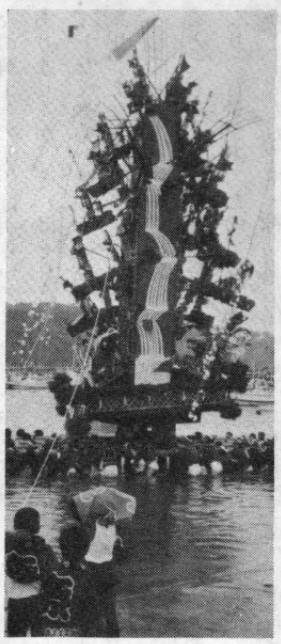
わが国に住所のある20歳から59歳までの方で、厚生年金など職場の年金に加入していない農業、商業などの自営業やサービス業に従事している方とその家族は必ず加入しなければなりません。

年金は必要ないと云われますが、わが国では、国民みんながいずれかの年金制度に加入し、将来、何らかの年金をうけられる仕組みになっています。かりに加入しないでいるとあなただけが年金からとり残されてしまい後悔することになります。

また、年金制度というのは、世代間相互扶助で、働く若い世代が社会的にお年寄の面倒を見るというしくみになっており、あなたの保険料が、今のお年寄を、そしてあなたが年をとれば、さらに若い世代が扶養してくれます。

若いうちから老後の備えは考えておいて下さい。

夏まつり ふたあけ



小友山笠

7月12・13日の両日、海を渡る山笠として知られている小友八坂神社の祇園祭と、小川島の祇園祭がそれぞれにぎやかに行われました。

それぞれの山笠は地域の心意気、祭りのシンボルとして年々その華麗さで見物人を魅了し、今では観光の大事な行催事としても有名です。金銀の色鮮やかな山笠の今年の出し物は「川中島の決戦」（小友）「加藤清正の虎退治」（小川島）でした。

一方殿の浦の「弁天まつり」は15日、豊臣秀吉が二見ヶ浦に見立て舟遊びをしたと文献にある呼子港のシンボル弁天島で行われ、今年は恒例の宝さがしのほか、前夜祭の夜市も開かれ地域総出で終日にぎわいました。

続く25日には観光呼子の味覚の主人公となった魚族供養を皮切りに花火大会、子供綱引、夜市、カラオケ大会等を盛り込んだ港まつりが開かれました。

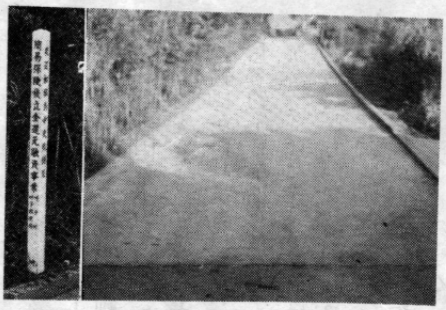
夜市の呼びものは呼子ならではの鯛の生作りやサザエのつぼ焼きで見物人を前に、あざやかな包丁さばきが披露されました。続く花火の大競演は海岸を埋めつくした観衆を魅了し、しばしの陶酔にひたりました。

弁天まつり

農道加部島中央線舗装に郵便局の簡易保険積立金

加部島の杉ノ原牧野へ通ずるこの道は、本年度より施行の上場開発事業の県営畑地帯総合整備事業により整備される区画との結合点であり、島の北側に至る重要な農道です。

今後、土地基盤整備される畑地帯との関連道路で、本島に於ける農業の振興と共に、諸事業の展開と相まって、経済効果が期待されるものです。この費用の内、昭和五十八年度事業費の一〇〇%は、郵便局の簡易保険積立金が利用され施工されたものです。



農道加部島中央線

第2回呼子町バドミントン選手権大会終わる

7月1日呼子小学校体育館でバドミントン教室に引き続き、3種目によって、熱戦がくり広げられました。各種目の優勝は次のとおりです。

一般男子の部　平野　国晴
一般女子の部　山崎佳代子
ファミリーの部　堀尾組

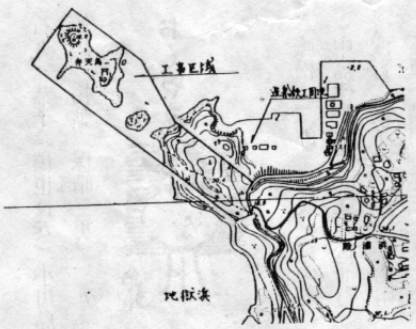
各種目の優勝者

加部島架橋による区域規制が行われます。

この事業は前号の町報でお知らせしましたとおり、いよいよ橋脚本体工事にかかるようになり、地元の同意も得て、弁天島区域への陸上ルートが、工事による事故防止のため、左記区域で立入りが規制されます。

これに伴う工事車両の増加もあって、橋の完成までは、特に殿の浦中央道路の交通安全対策も含めて、慎重な事業推進を願いたいものです。

なお7月20日には第5回目の橋梁技術検討委員会が佐賀市で行われ、現地の気象状況をも勘案した二ヶ年に及ぶ、日本ではその規模において始めての特殊橋の設計検討が完了し、ハープ型本橋工事にもいよいよゴーサインが出されました。



呼子町歴史散歩

伝説神功皇后 ①

神功皇后は、古事記（七一二年）や日本書記（七二〇年）に登場する人物で、我が国の四世紀後半における朝鮮進出の説話として、また奈良時代の歴史家によって、皇威発揚の目的のもとに大きくとり上げられたものとされております。

神功皇后については、その実在性が疑問視されていますが、「日本書紀神功皇后」の後半には「百済記」によった部分が相当にあって、その干支を二運一二〇年くり下げると、当時のわが国と朝鮮との関係についての史実を、ある程度たどることができるといわれています。この約半世紀に及ぶ朝鮮進出と、我々の郷土との関係は明らかではありませんが、それはそれとして、広く知られている説話でもあり、また、各地の神社の祭神としても、方々に祭られていることでもありますし、当時それなりの背景があったのではないかと、思われます。神功皇后伝説発生時代に何かが起こり、記録文書が消失したのかも知れません。したがって、伝説架空物語となったのではないだろうかと想われます。

皇后は第九代開化天皇の曾孫である息長宿弥王を父に、葛城の高額媛を母に持ち、幼少より聡明で容姿うるわしく、名を息長足媛といい、十四代仲哀天皇の二年に皇后になられました。

大和朝廷の全国統一後も、九州の各地には、熊襲、土蜘蛛と呼ばれる朝廷に、争いをくりかえす集団がいました。そこで同八年九月、天皇は、群臣に熊襲征伐の命をくだされ、皇后同伴で軍を北九州に進められました。その時皇后は、神がかりされて熊襲が従わないのは、朝鮮の新羅が後押ししているためである。まず、これを討てば、熊襲は自から降伏するであろう。とお告げを申された。しかし天皇は、これを聞かれず、熊襲征伐を強行されたため大敗され、九年二月に香椎の宮でお亡くなりになりました。

書記は更に「夏四月、火前国松浦県に到て玉島里の小河のほとりで食事をされた。皇后は針をまげて鉤をつくり、飯粒を餌とし着物の糸をぬいて釣糸にし河中の石の上にあがって、鉤を投げ、財の国を求めたいが、これが成功するならば魚たちよ、この鉤にかかれよと祈られた。そして釣竿を挙げられるとアユがかかっていたので、皇后は、めずらしきものなりと仰せられた。そこで梅豆羅国といったが今はなまって松浦といふ。このいわれによって、ここの女人は四月上旬になると今もアユを釣っているが、男子が釣るとアユはかからない、という伝承をものせています。

老人趣味の作品募集と作品展示会について

60歳以上の老人を対象に、趣味の作品を募集しています。手芸・書道・絵画・生花・写真などいろいろな作品を募集しています。一人何点でも結構ですので、どしどし応募して下さい。

応募先　役場厚生課・福祉係
締切り　8月10日まで

またこの作品展が8月18・19日両日、町社会体育館2階で行われます。この作品展は、老人が趣味を通じて、ゆとりと活力のある老後をすごすために、今年初めて行われるものです。皆様のご鑑賞をお待ちしております。

訂正とお詫び

町報第一六一号（七月一日）明暗欄、こんにちは赤ちゃん中、吉川昌太郎とあるのは、吉川昌太朗の誤まりでした。お詫びの上訂正いたします。

こんにちは赤ちゃん

太田　恵美（廣幸二女）先方町
日高　繁樹（直樹二男）中　町
川邊　豊子（禎一三女）宮の町
日浦　美香（和人二女）〃
丸井　真澄（眞行長女）〃
山角　智（富志夫長男）〃
大島　幸子（茂治長女）愛宕町
畑瀬　愛（文明二女）殿浦西
岩本　雄次（國慶二男）殿浦浜
山口　由希（成司三女）〃
松口　典子（信一郎長女）加部島
石丸　恭子（慎也長女）小川島
渡辺　裕軌（保晴三男）〃

おくやみ

藤松　二郎　71歳　宮の町
中島伊勢次　66歳　松浦町
浅野　鞠子　53歳　愛宕町
彦坂　満明　45歳　〃
井後　キク　87歳　殿浦岡
井口　カヨ　82歳　小　友
坂本　カメ　91歳　〃

香典返しお礼（敬称略）

藤松博文（宮の町故父二郎）
中島洋一郎（松浦町故父伊勢次）
坂本　福榮（小友故母カメ）
呼子町社会福祉協議会

町税の納期のお知らせ

○町県民税第2期
○国民健康保険税第2期
納期限
昭和59年8月31日